

丹波の森若者塾

丹波地域の6高等学校の高校生が、丹波地域で活動を行う協力大学と連携しながら、1年を通じて地域課題解決のための研究活動を行う事業です。

篠山鳳鳴高校

化石は篠山を変える！！ ～移動博物館で化石の魅力を伝える～

協力：神戸大学

丹波篠山にはギネスに認定された化石、人類の歴史を解明するうえで重要な最古の哺乳類の化石など、たくさんの化石が眠っています。その化石を丹波篠山の観光のひとつとして全国に発信し、観光客を生み出したいと考えました。今後アンケートを実施し、移動博物館の実施が化石の魅力を伝えるのに有効ではないかを検証します。まずは誰もが気兼ねなく行ける場所で実施し、紙芝居、出張化石発掘体験、化石発掘風の宝探しなどに分けて、化石についての熟知度で内容を変えたイベントを実施したいと考えています。



篠山東雲高校

篠山東雲日本酒プロジェクト

協力：神戸大学

東雲高校は自然と歴史に恵まれた場所にあります。兵庫県は日本三大杜氏にひとつである丹波杜氏発祥の地であり、酒米作りと酒造りが盛んであることから、平成29年から地元の鳳鳴酒造(株)様の協力で篠山東雲酒米プロジェクトに取り組んできました。プロジェクトが発足して以来の念願である100%の東雲米のお酒を作る事を目標にし、多くの方から製造、流通、販売の話伺いました。酒造りに必要である東雲米の収量もクリアし、100%東雲米の酒造りが完成。このお酒の一滴にはお米を作る私達、日本酒を造り販売をする鳳鳴酒造様、また協力、支援をいただいた方の想いが凝縮されています。



篠山産業高校

丹波篠山特産物を使った商品開発

協力：神戸大学

神戸大学の先生と、丹波篠山の特産物を使用し、コロナ禍の状況で出来る事、ターゲット層、価格帯・販売場所などの商品企画について検討し、黒豆を使用した黒豆バスボム作りをする事に決定しました。まずは、小田垣商店様に見学に行き、黒豆について学びバスボム作りを進めていきました。材料の量で匂いやテクスチャーが変わるので試行錯誤を繰り返しながら完成しました。多くの時間と努力が必要となりましたが、満足いくものを作成することができ、この経験は私達の知恵や経験に繋がりました。



柏原高校

丹波地域在住外国人の交流・ 防災支援・柏原町のユニバーサルツーリズム促進

協力：関西学院大学

防災教育の一環の熊本水害募金のボランティア活動、車いすマップの作成の調査、国際交流を行いました。また、国際交流では例年、韓国の高校生と相互訪問を行っていましたが、コロナ禍の影響で訪問することが叶わず、オンラインで交流しました。内容は日韓文化比較です。韓国での日本料理、日本での韓国料理。韓国高校生による日本のお菓子ランキング。J-POP、K-POP比較等です。日本語、英語、ジェスチャー交えて話をしました。国も文化も異なりますが、同じ音楽を聴いたり、勉強、進路の悩みが一緒だったりして親近感をもちました。



氷上西高校

関西大学佐治スタジオと連携して地域活性化に取り組む

協力：関西大学佐治スタジオ

私達の高校のスローガンは「輝く地域の星となれ」です。丹波地域の課題を自分達で考え、自分達がやりたいことを計画して、地域の方々と協力し実際に形にしていきます。高校生や地域の方々の居場所をつくるため放課後カフェを実施し、morino terraceと連携して出張カフェなど行いました。また要望の多かったベンチをバス停に作成したり、小学生と鬼ごっこ、ワークショップ、古民家リノベ、FM805に出演などを行いました。また、水族館やおばけやしきなどは計画中です。今後、丹波栗のモンブランでギネス、廃校の有効活用にも挑戦したいと考えています。



氷上高校

地域行事への参加を通じ、地域活性化に貢献しうる活動について学ぶ

協力：福知山公立大学

本年度は3つの活動を予定していましたがコロナ禍の影響で思うように活動が出来ませんでした。実施できたのは、通学路の清掃活動でした。普段歩いていると気づきませんが立ち止まってよく見てみるとゴミに気づきます。また普段、通らない道も清掃しましたが、あまりゴミはなく黒井の街は綺麗だと思いました。

来年度もコロナ禍で活動が制限されることも想定し、新たな交流方法の検討を行いリモート会議システム、人数制限を設けた交流活動、生徒だけでできる地域貢献活動などを実施したいと考えています。

